１１月号　　島内児童センターだより

〒390－0851　松本市島内4884－4　☎：47－1680　FAX：31－0228

こども達は帰ってくるとまず、ホワイトボードに書いてある自分の学年のドッジボールの時間を確かめるほど、ドッジボールが大好きです。速いボールを投げる、キャッチが上手い、避けるのが上手など一人ひとりの個性が光っています。４年生女子が、「ボールを上手くキャッチ出来ずに当たってしまっても、ドンマイと言って励ましてくれて周りの仲間がフォローしてくれた」と話しました。高学年の仲間を気遣うことができるプレーは審判をしていてもとても気持ちが良いです。ドッジボールの遊びを通して、体力の向上、友だちと協力すること、ルールを守ることなどを学んでいます。ドッジボールを楽しむのはもちろんのことですが、このような学びや経験を支えていくように関わっていきたいと思います。

＜ 11月の予定 ＞

工作教室　クリスマスリース作り
11月25日(水)～27日(金)
モールを使ってクリスマスリースを作りましょう。

エコキャップのお礼

地域の皆様、保護者の皆様にペットボトルのキャップをたくさん届けていただいています。感謝申し上げます。集まったキャップは、松本市社会福祉協議会を通じて世界のこども達にワクチンを届けています。引き続きご協力をお願いします。

大切な人へのプレゼント作りの様子

日頃お世話になっている方に感謝の気持ちを込めて希望者が、サンキャッチャーを作りました。洗濯糊を使って製作し渡す人を想像しながら楽しそうに作っている姿が印象的でした。メッセージカードも書き、気持ちがたくさん詰まったプレゼント作りができました。





おり紙展覧会の様子

こども運営委員会イベント交流委員会が主催で「おり紙展示会」を行ないました。今回の展示会では「生き物」をお題に作品を玄関に展示しました。
参加した１４名の作品はどれも凝っていて、額の中でそれぞれの世界観を作っていました。保護者の方もお迎え時には「あの作品素敵だね」「題名通りの折り紙で可愛いね」などと、保護者の方も見入ってくださり、玄関がとても明るく素敵な空間になりました。参加した皆さんありがとうございました。





こどもたちの様子

季節が変わり寒くなる前に「外あそび」にたくさん出るようにしています。こども達で何をして遊ぶかを決めてから遊びます。４年生以上はよく「けいどろ」をして「助けてー！」「逃げて！」「後ろにいるよ！」と、お互いに声を出し協力し合いながら園庭を走り回っています。学年によってこども達から出てくるあそびの内容は違いますが、知っている遊びの引き出しやアイディアを増やして楽しく遊んでいけたらいいなと感じます。





児童館・児童センターでは「子どもの権利に関する条例」「子どもの居場所づくり」を推進しています。
児童相談をいつでも受け付けています。お気軽にお越しください。